令和３年度指定管理鳥獣捕獲等事業の捕獲結果（県北部地域）

千葉県ではイノシシの分布が拡大傾向にあり、それに伴い捕獲数が増加しているものの、依然として農作物被害は深刻な状況にある。このため、第二種特定鳥獣管理計画を策定し、平成 27 年度から指定管理鳥獣捕獲等事業（以下、指定管理事業）を実施している。また、隣接する東京都、埼玉県及び茨城県において豚熱（CSF）の発生が報告されており、豚熱の侵入が懸念されている。

そのため、令和 3 年度においてもイノシシの指定管理事業実施計画を策定し、イノシシの生息域の拡大防止及び豚熱の発生リスクの低減を図ることを目的に、県北部地域において捕獲を実施した。

１．捕獲の実施状況

令和 3 年度は令和 2 年度と同様の捕獲区域で捕獲を実施した（図 1）。

- 委 託 先：（一社）千葉県猟友会
- 委託期間：令和 3 年 6 月 14 日～令和 3 年 12 月 17 日
- 実施区域：銚子市（CH）
  成田市（NT1・NT2・NT3）
  旭市（AH1・AH2・AH3・AH4）
  印西市（IZ1・IZ2・IZ3）
  香取市（KT1・KT2・KT3・KT4）
  東庄町（TS）
- わな設置期間：令和 3 年 7 月 8 日～11 月 7 日（銚子市）
  7 月 2 日～11 月 13 日（成田市）
  7 月 8 日～11 月 7 日（旭市）
  7 月 3 日～11 月 3 日（印西市）
  7 月 3 日～11 月 7 日（香取市）
  7 月 6 日～11 月 7 日（東庄町）
- 捕獲方法：くくりわな、箱わな
- 目標捕獲数：230 頭（うち成獣メスは全捕獲数の 3 割程度）

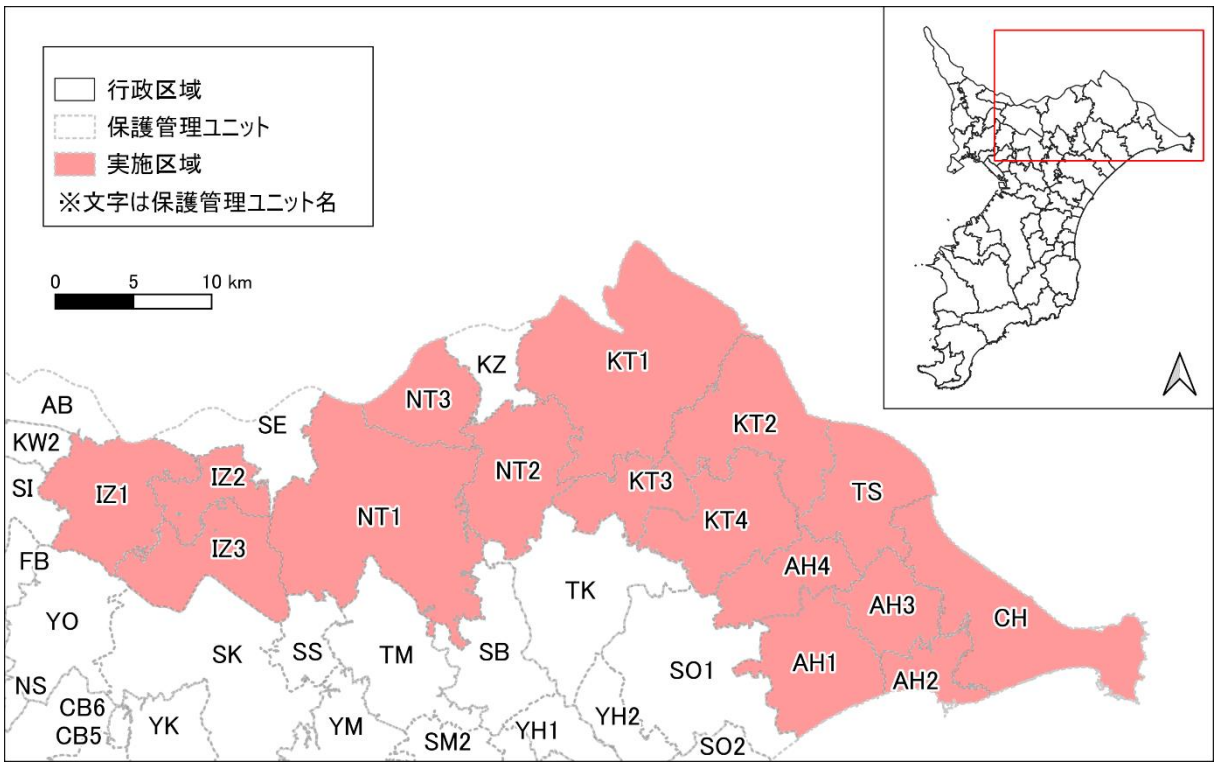

図 1　シカの指定管理事業実施区域（県北部地域）

２．捕獲の実施結果

２－１．事業における平成２７年度以降の捕獲結果

表 1 に事業（平成 27 年度以降）における捕獲数の内訳を、表 2 に令和 3 年度事業における市町村別の捕獲数の内訳を、表 3 に年度ごとの捕獲作業及び捕獲状況を、表 4 に令和 3 年度の月ごとの捕獲作業及び捕獲状況を示す。

なお、幼獣・成獣の判別は、平成 29 年度から令和元年度に実施された捕獲個体データ分析に基づき、体重 26kg 未満を幼獣とした。

※わな日は、わな数×わな稼働日数により算出した。

- 令和 3 年度事業では、くくりわなで 107 頭、箱わなで 239 頭、合計 346 頭を捕獲し、目標捕獲数 230 頭を大きく上回った。
- 市町村別の捕獲数では、印西市が最も多く 240 頭であった。
- 成獣メス割合は、くくりわなで 29.9%、箱わなで 2.5%、合計では 11.0%であった。全捕獲数の 3 割程度を成獣メスとする目標に対しては、くくりわなでのみ達成した。
- 幼獣割合は、くくりわなで 39.3%に対して、箱わなで 92.5%であった。
- 月別捕獲状況について、くくりわなは 10 月の CPUE が最も高い 6.21 であった。一方、箱わなは 7 月の CPUE が 38.90 と最も高かったが、以降は減少傾向で、11 月にやや回復した。

表 1　指定管理事業における捕獲数の年度別内訳（県北部地域）

		H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
成獣	メス	1 (33.3)	5 (41.7)	1 (4.3)	6 (14.6)	12 (18.8)	64 (13.6)	38 (11.0)
	オス	2 (66.7)	3 (25.0)	3 (13.0)	9 (22.0)	11 (17.2)	64 (13.6)	45 (13.0)
幼獣	メス	0 (0.0)	1 (8.3)	8 (34.8)	12 (29.3)	22 (34.4)	151 (32.2)	125 (36.1)
	オス	0 (0.0)	3 (25.0)	11 (47.8)	14 (34.1)	19 (29.7)	190 (40.5)	138 (39.9)
合計		3	12	23	41	64	469	346

※括弧内は各年度の全捕獲数に占める割合

表 2　令和 3 年度事業における市町村別の捕獲数の内訳

		旭市	銚子市	印西市	香取市	成田市	東庄町	合計
成獣	メス	1 (25.0)	4 (26.7)	20 (8.3)	6 (15.0)	7 (14.9)	0 (0.0)	38 (11.0)
	オス	2 (50.0)	5 (33.3)	22 (9.2)	9 (22.5)	7 (14.9)	0 (0.0)	45 (13.0)
幼獣	メス	1 (25.0)	2 (13.3)	97 (40.4)	11 (27.5)	14 (29.8)	0 (0.0)	125 (36.1)
	オス	0 (0.0)	4 (26.7)	101 (42.1)	14 (35.0)	19 (40.4)	0 (0.0)	138 (39.9)
合計		4	15	240	40	47	0	346

※括弧内は各市町の全捕獲数に占める割合

表 3　指定管理事業における年度別の捕獲作業及び捕獲状況

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
くくりわな							
わな数	43	60	60	72	59	219	214
わな日	1,529	2,451	6,265	8,574	6,930	33,841	26,292
空はじき	6	16	3	16	28	54	27
空はじき率	3.92	6.53	0.48	1.87	4.04	1.60	1.03
捕獲数	3	7	14	23	13	140	107
成獣メス割合（%）	33.3	71.4	7.1	17.4	38.5	29.3	29.9
幼獣割合（%）	0.0	0.0	71.4	47.8	30.8	43.6	39.3
CPUE	1.96	2.86	2.23	2.68	1.88	4.14	4.07
箱わな							
わな数	7	16	23	25	37	84	91
わな日	229	679	2,396	2,985	4,320	13,177	11,254
捕獲数	0	5	9	18	51	329	239
成獣メス割合（%）	－	0.0	0.0	11.1	13.7	7.0	2.5
幼獣割合（%）	－	80.0	100.0	83.3	72.5	85.1	92.5
CPUE	0.00	7.36	3.76	6.03	11.81	24.97	21.24
合計							
目標捕獲数	－	12	14	30	40	240	230
捕獲数	3	12	23	41	64	469	346
成獣メス割合（%）	33.3	41.7	4.3	14.6	18.8	13.6	11.0
幼獣割合（%）	0.0	33.3	82.6	63.4	64.1	72.7	76.0

※CPUE は（捕獲数/わな日）×1000、空はじき率は（空はじき/わな日）×1000

※平成 27 年度は目標捕獲数の設定なし

※平成 27-28 年度は主に冬期、平成 29 年度以降は夏期から秋期にかけて捕獲を実施

表 4　令和 3 年度の月ごとのわな捕獲の作業及び捕獲状況

	7月	8月	9月	10月	11月	合計
くくりわな						
わな日	5,176	6,603	6,390	6,603	1,520	26,292
捕獲数	23	19	20	41	4	107
成獣メス割合（%）	43.5	31.6	20.0	26.8	25.0	29.9
幼獣割合（%）	26.1	42.1	50.0	41.5	25.0	39.3
CPUE	4.44	2.88	3.13	6.21	2.63	4.07
箱わな						
わな日	2,571	2,821	2,730	2,821	311	11,254
捕獲数	100	87	31	15	6	239
成獣メス割合（%）	1.0	3.4	6.5	0.0	0.0	2.5
幼獣割合（%）	95.0	93.1	93.5	80.0	66.7	92.5
CPUE	38.90	30.84	11.36	5.32	19.29	21.24
合計						
捕獲数	123	106	51	56	10	346
成獣メス割合（%）	8.9	8.5	11.8	19.6	10.0	11.0
幼獣割合（%）	82.1	84.0	76.5	51.8	50.0	76.0

※CPUE は（捕獲数/わな日）×1000

２－２．令和 3 年度事業の捕獲結果

表 5 と図 2、図 3 にユニットごとの令和 3 年度事業のわな捕獲作業の結果をまとめた。

- 捕獲数は、IZ3（印西市南部）に集中し 188 頭であった。印西市を除いて、捕獲数が多いのは、NT2（成田市）の 34 頭、KT1（香取市）の 30 頭であった。
- 捕獲数が多い IZ3 と NT2 の間にある NT1 においても高い捕獲圧がかけられたが、捕獲頭数は比較的少ない 13 頭であった。しかし、成獣メス割合は 53.7%で最大であった。
- TS（東庄町）では捕獲がなかった。

表 6 と図 4、図 5 に 5km メッシュごとの令和 3 年度事業のわな捕獲作業の結果をまとめた。

- メッシュ 82（旭市東部、銚子市北部）において、最も高い捕獲圧をかけた。
- 捕獲数は、メッシュ 59・58・45（印西市南部）に多く、特にメッシュ 59 において 114 頭が捕獲された。
- 印西市を除いて、成田市東部と香取市西部の地域が比較的捕獲数が多かった。
- 成獣メス割合は、メッシュ 60 で 57.1%であったが、地域性は認められない。
- 捕獲数が多いメッシュは、幼獣割合も高い傾向が認められた。

図 6 に 1km メッシュごとの令和 3 年度事業のわな捕獲作業の結果をまとめた。

- 全体の傾向は、5km メッシュと概ね同様であった。
- 成獣メスが捕獲されたメッシュは、捕獲のあったメッシュの半数以下であったが、全域で捕獲があった。成獣メスが 75%を超えるメッシュが香取市に見られる他、捕獲数の少ない銚子市周辺では捕獲のあった 6 メッシュのうち 5 メッシュで成獣メスが捕獲され、今後の生息密度の増加が懸念される。

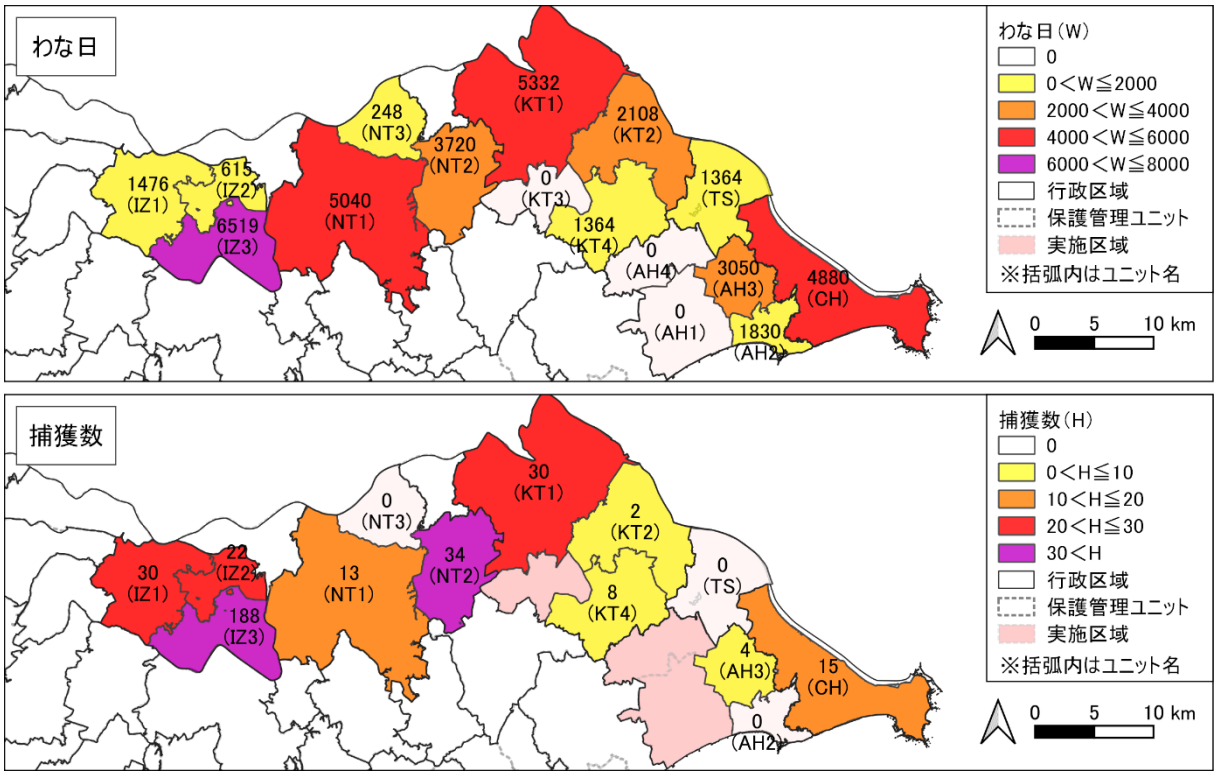

図 2　ユニットごとのわな日と捕獲数

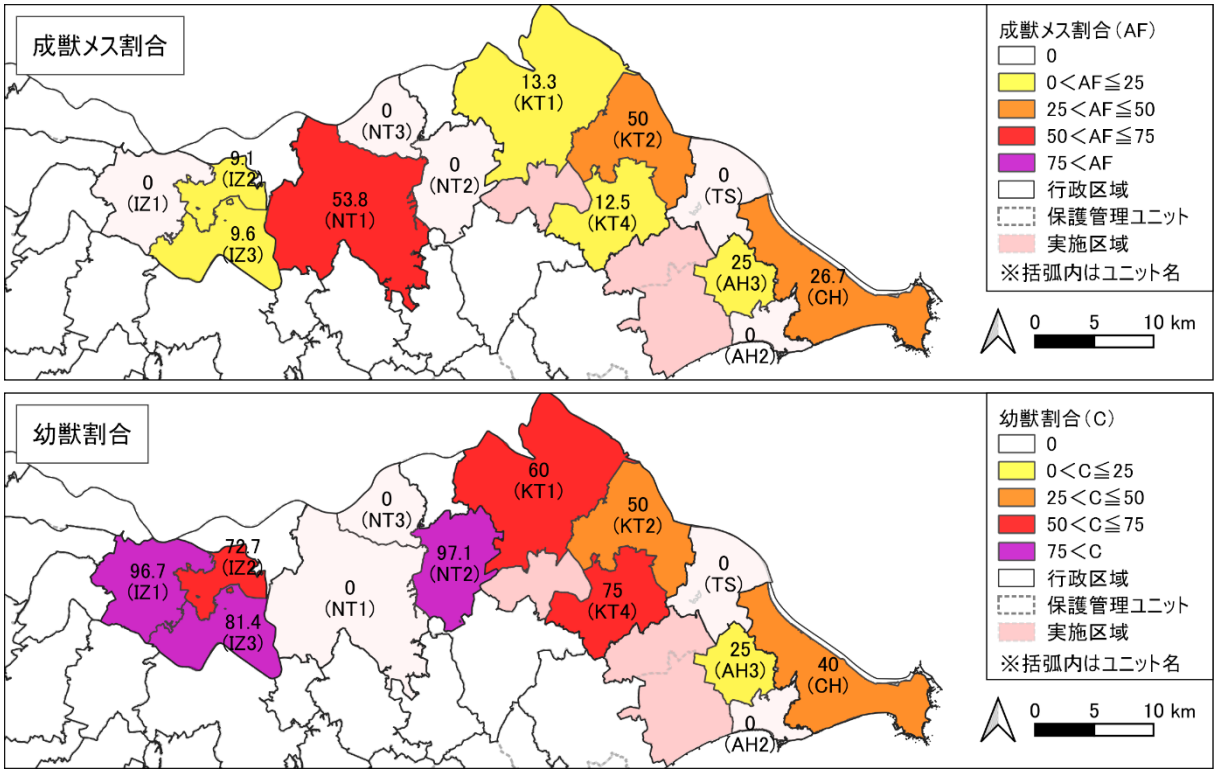

図 3　ユニットごとの成獣メス割合と幼獣割合

表 5　ユニットごとの捕獲結果

ユニット	市町村	わな日	捕獲数	成獣メス割合	幼獣割合
CH	銚子市	4,880	15	26.7	40.0
NT1	成田市	5,040	13	53.8	0.0
NT2	成田市	3,720	34	0.0	97.1
NT3	成田市	248	0	–	–
AH1	旭市	0	–	–	–
AH2	旭市	1,830	0	–	–
AH3	旭市	3,050	4	25.0	25.0
AH4	旭市	0	–	–	–
IZ1	印西市	1,476	30	0.0	96.7
IZ2	印西市	615	22	9.1	72.7
IZ3	印西市	6,519	188	9.6	81.4
KT1	香取市	5,332	30	13.3	60.0
KT2	香取市	2,108	2	50.0	50.0
KT3	香取市	0	0	–	–
KT4	香取市	1,364	8	12.5	75.0
TS	東庄町	1,364	0	–	–

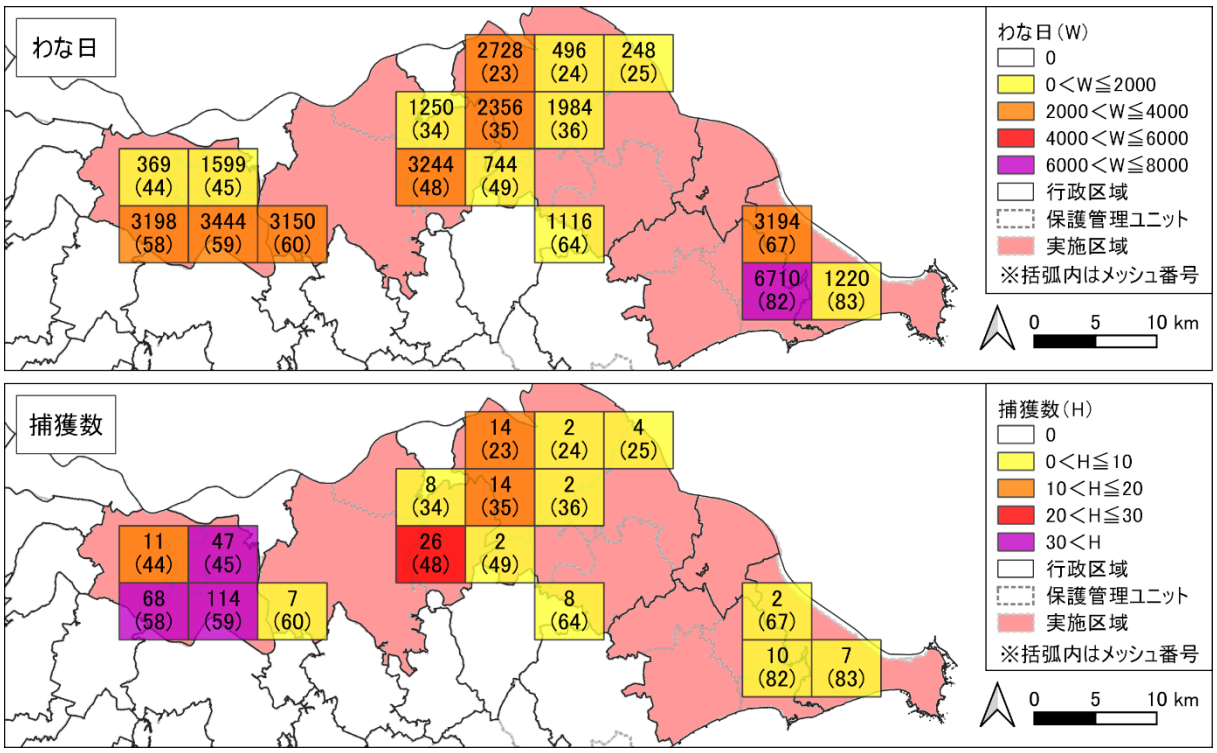

図 4　5km メッシュごとのわな日と捕獲数

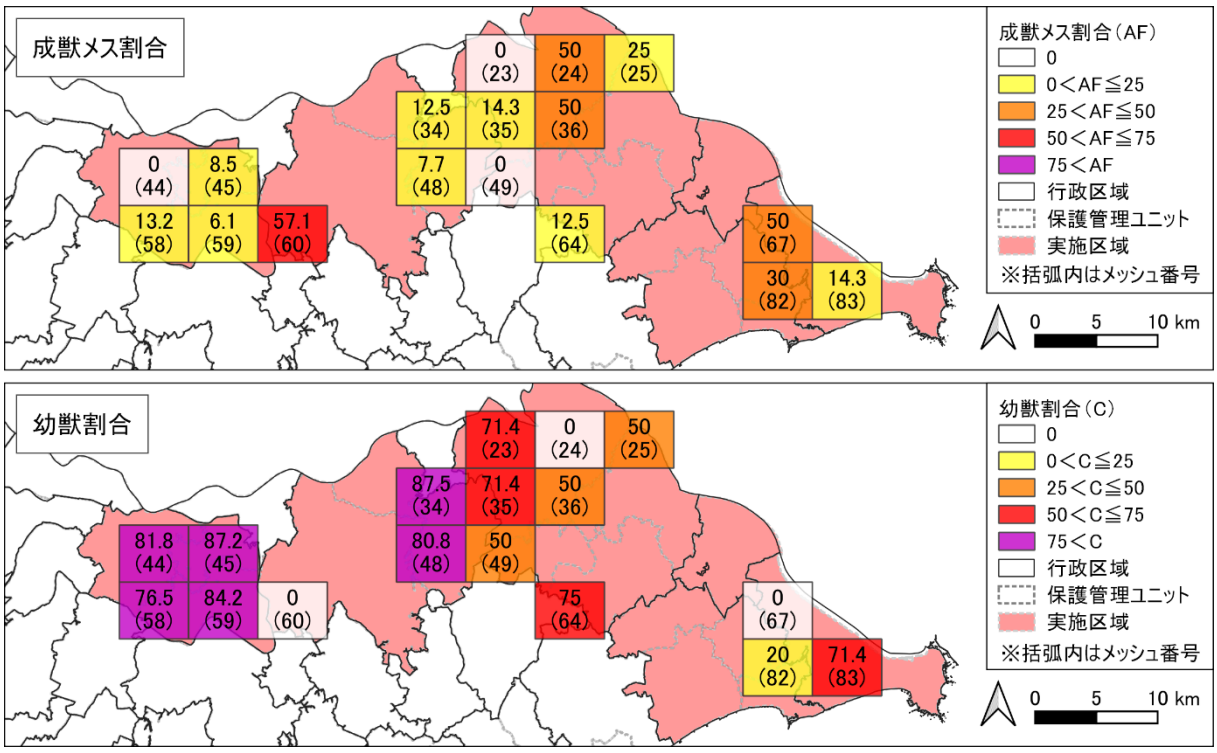

図 5　5km メッシュごとの成獣メス割合と幼獣割合

表 6　5km メッシュごとの捕獲結果

メッシュ番号	わな日	捕獲数	成獣メス割合	幼獣割合
23	2,728	14	0.0	71.4
24	496	2	50.0	0.0
25	248	4	25.0	50.0
34	1,250	8	12.5	87.5
35	2,356	14	14.3	71.4
36	1,984	2	50.0	50.0
37	248	0	–	–
44	369	11	0.0	81.8
45	1,599	47	8.5	87.2
48	3,244	26	7.7	80.8
49	744	2	0.0	50.0
50	248	0	–	–
58	3,198	68	13.2	76.5
59	3,444	114	6.1	84.2
60	3,150	7	57.1	0.0
64	1,116	8	12.5	75.0
67	3,194	2	50.0	0.0
82	6,710	10	30.0	20.0
83	1220	7	14.3	71.4

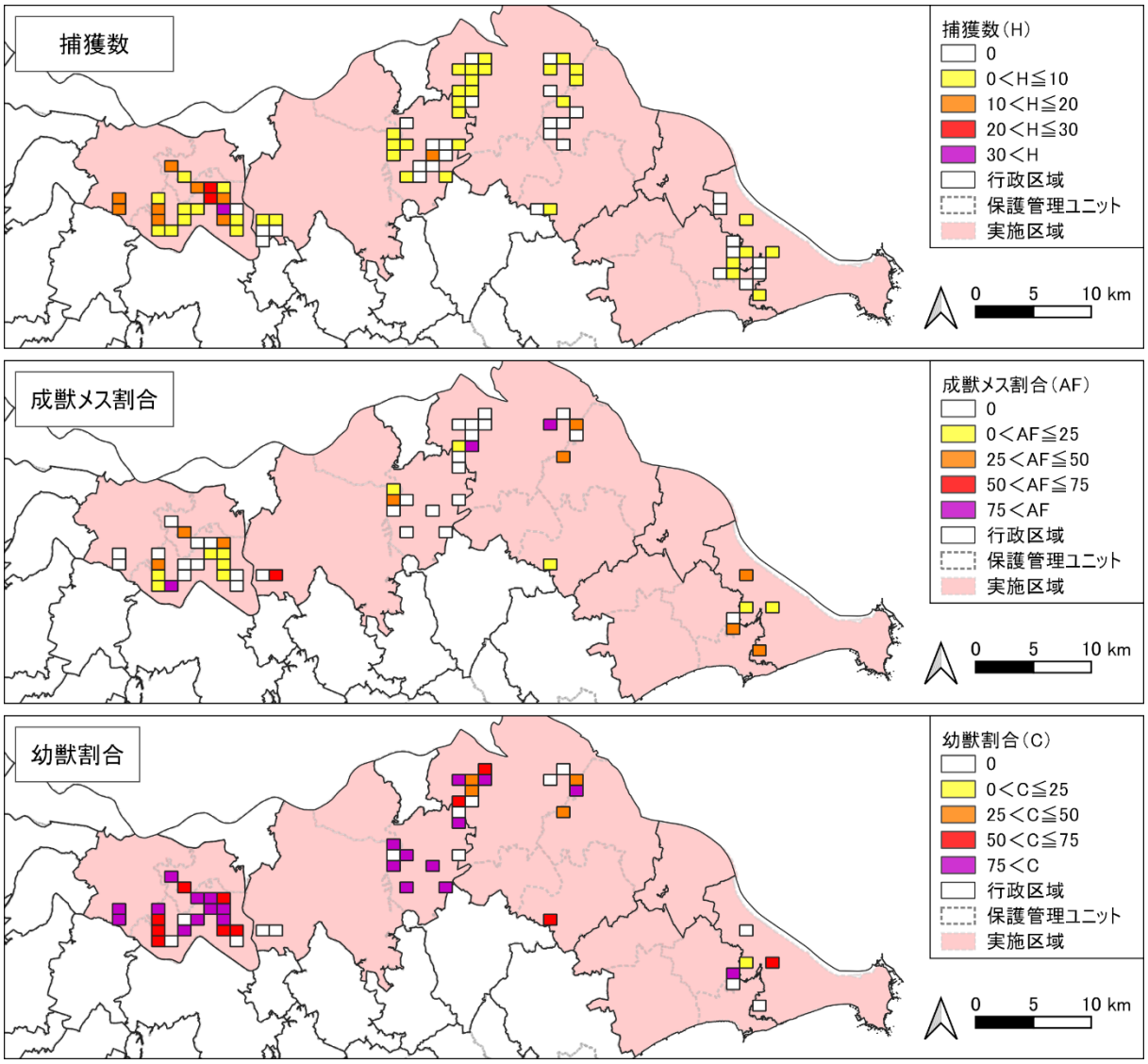

図 6　1km メッシュごとの捕獲結果